

9 ユークリッド空間の位相

学籍番号:

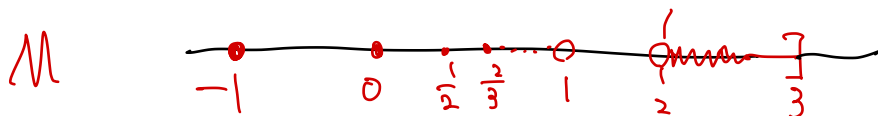
名前

$\mathbb{R}$ を実数の集合, $\mathbb{R}^n$ を $\mathbb{R}$ の n 個の直積とする.

1. $x = (x_1, \dots, x_n), y = (y_1, \dots, y_n) \in \mathbb{R}^n$ について, ユークリッド距離 $d^{(n)}$ を以下で定める.

$$d^{(n)}(x, y) := \sqrt{(x_1 - y_1)^2 + (x_2 - y_2)^2 + \dots + (x_n - y_n)^2}$$

2. $a \in \mathbb{R}^n, \varepsilon > 0$ について, $B_n(a, \varepsilon) := \{x \in \mathbb{R}^n \mid d^{(n)}(a, x) < \varepsilon\}$ を a を中心とし ε を半径と



$$\begin{aligned} (1) \quad & -1 \notin M^\circ \quad (\forall \varepsilon, (-1-\varepsilon, -1+\varepsilon) \not\subset M) \\ & 1 - \frac{1}{n} \in M^\circ \quad (|1 - \frac{1}{n} - \varepsilon, 1 - \frac{1}{n} + \varepsilon| \subset M) \\ & 2, 3 \in M^\circ \quad (2-\varepsilon, 2+\varepsilon) \subset M \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & -1 \in \overline{M} \quad ((-1-\varepsilon, -1+\varepsilon) \cap M \neq \emptyset) \\ & 2, 3 \in \overline{M} \\ & 1 - \frac{1}{n} \in \overline{M} \quad (|1 - \frac{1}{n} - \varepsilon, 1 - \frac{1}{n} + \varepsilon| \ni 1 - \frac{1}{n}) \\ & 1 \in \overline{M} \quad ((1-\varepsilon, 1+\varepsilon) \ni 1 - \frac{1}{n} \text{ for } n \geq \frac{1}{\varepsilon}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad & -1 \in M^f \quad ((-1-\varepsilon, -1+\varepsilon) \ni -1) \\ & 1 \in M^f \quad ((1-\varepsilon, 1+\varepsilon) \ni 1 - \frac{1}{n} \text{ for } n \geq \frac{1}{\varepsilon}) \\ & 2, 3 \in M^f \\ & 1 - \frac{1}{n} \in M^f \quad (|1 - \frac{1}{n} - \varepsilon, 1 - \frac{1}{n} + \varepsilon| \ni 1 - \frac{1}{n} \text{ for } n \geq \frac{1}{\varepsilon}) \end{aligned}$$

上の $\mathcal{O}(\mathbb{R}^n)$ の性質は一般の距離空間でも成り立つ. 後期の授業では上の $\mathcal{O}(\mathbb{R}^n)$ の性質を逆手にとって, 一般の集合 X について位相空間 $(X, \mathcal{O})$ を定義する.

問題 1. $\mathbb{R}$ の部分集合

$$M = \{-1\} \cup (2, 3] \cup \left\{1 - \frac{1}{n} \mid n \in \mathbb{N} \setminus \{0\}\right\}$$

について以下を求めよ. ただし $\mathbb{R}$ にはユークリッド距離を入れる.

(1) M の内部 $M^\circ (= M^\circ)$

解答欄:

(2, 3)

(2) M の閉包 $\overline{M} (= M^a)$

解答欄:

$\{-1\} \cup [2, 3] \cup \{1 - \frac{1}{n} \mid n \in \mathbb{N} \setminus \{0\}\} \cup \{1\}$

(3) M の境界 $M^f (= \partial M)$

解答欄:

$\{-1, 1, 2, 3\} \cup \{1 - \frac{1}{n} \mid n \in \mathbb{N} \setminus \{0\}\}$

② $\forall \varepsilon > 0, B_2((x,y), \varepsilon)$ は有理数の列 (x_i, y_i) も無理数の列 (x_i, y_i) も含む

問題 2. $\mathbb{R}^2$ の部分集合 $\mathbb{Q}^2$ について、以下を求めよ。ただし $\mathbb{R}^2$ にはユークリッド距離を入れる。

(1) $\mathbb{Q}^2$ の内部	解答欄: $\emptyset$
(2) $\mathbb{Q}^2$ の閉包	解答欄: $\mathbb{R}^2$
(3) $\mathbb{Q}^2$ の境界	解答欄: $\mathbb{R}^2$

問題 3. 「部分集合 $M \subset \mathbb{R}^n$ が閉集合ならば $M^c = \mathbb{R}^n \setminus M$ は開集合である。」この主張の証明が完成するように空欄をうめよ。ただし空欄には後記の語句群から適切な語句・記号を一つ選んで記入すること。

[証明.] M が閉集合であると仮定する。 M^c が開集合を示す。つまり $M^c = (M^c)^o$ を示せば良い。

$(M^c)^o \subset M^c$ は常に成り立つので逆の包含を示す。 $x \in M^c$ とする。今 M は閉集合なので、 $y \in M$ について、 $\forall \varepsilon > 0$ について、 $B_n(y, \varepsilon) \cap M \neq \emptyset$ となる。

よって $x \in M^c$ について、 $\exists \varepsilon > 0$ があって、 $B_n(x, \varepsilon) \cap M = \emptyset$ となる。 よって $B_n(x, \varepsilon) \subset M^c$ が成り立つ。以上より

ある $\varepsilon > 0$ があって $B_n(x, \varepsilon) \subset M^c$ が成り立つ

ため $x \in (M^c)^o$ となる。 よって M^c が開集合である。

語句群

ある 任意の $\subset \supset \in \notin = \neq$

$M^c = \overline{M^c}$ $M^c \subset \overline{M^c}$ $M^c \supset \overline{M^c}$ $M^c = (M^c)^o$ $(M^c)^o \subset M^c$ $(M^c)^o \supset M^c$

問題 4. 「部分集合 $M \subset \mathbb{R}^n$ が開集合ならば $M^c = \mathbb{R}^n \setminus M$ は閉集合である。」この主張の証明が完成するように空欄をうめよ。ただし空欄には後記の語句群から適切な語句・記号を一つ選んで記入すること。

[証明.] M が開集合であると仮定する。 M^c が閉集合を示す。つまり $M^c = \overline{M^c}$ を示せば良い。

$M^c \subset \overline{M^c}$ は常に成り立つので逆の包含を示す。これは $\overline{M^c} \cap M = \emptyset$ を示すことと同値である。 $x \in \overline{M^c} \cap M$ となる x が存在したと仮定する。 M は開集合なので、 $\exists \varepsilon > 0$ があって、 $B_n(x, \varepsilon) \subset M$ となる。一方 $x \in \overline{M^c}$ より、 $B_n(x, \varepsilon) \cap M^c \neq \emptyset$ である。以上より

$\emptyset \neq B_n(x, \varepsilon) \cap M^c \subset M \cap M^c = \emptyset$

となり矛盾。 よって M^c は閉集合である。

語句群

ある 任意の $\subset \supset \in \notin = \neq$

$M^c = \overline{M^c}$ $M^c \subset \overline{M^c}$ $M^c \supset \overline{M^c}$ $M^c = (M^c)^o$ $(M^c)^o \subset M^c$ $(M^c)^o \supset M^c$

[補足] 問題 3,4 の主張は後の距離空間でも成り立つ。